

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第7週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は2,645人(定点あたり54.3)で、前週比82%と減少した。前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザ、水痘、手足口病であった。

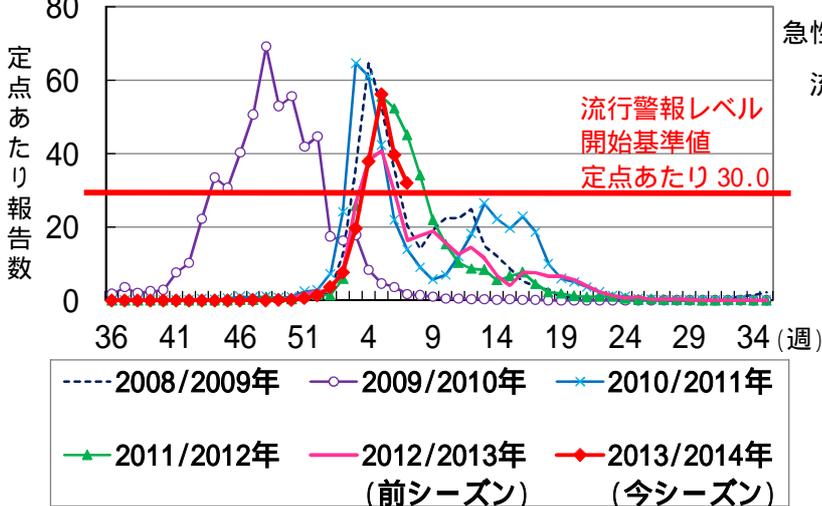
インフルエンザ・小児科定点からの報告

【インフルエンザ】

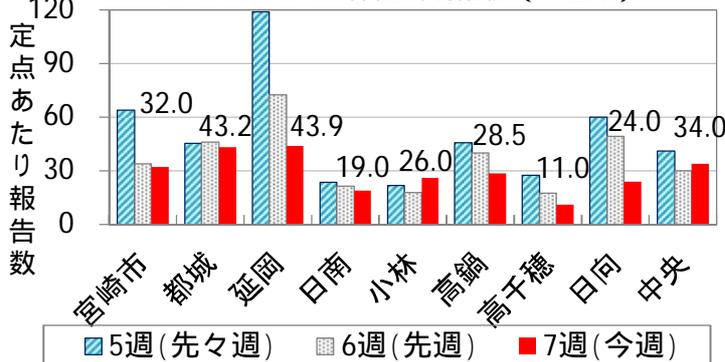
・報告数は1,881人(31.9)で前週比81%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(21.0)の1.5倍である。延岡(43.9)、都城(43.2)保健所からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の36%、6~9歳が25%、10~14歳が18%、15~19歳が3%、20歳代~50歳代が16%、60歳以上が2%を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

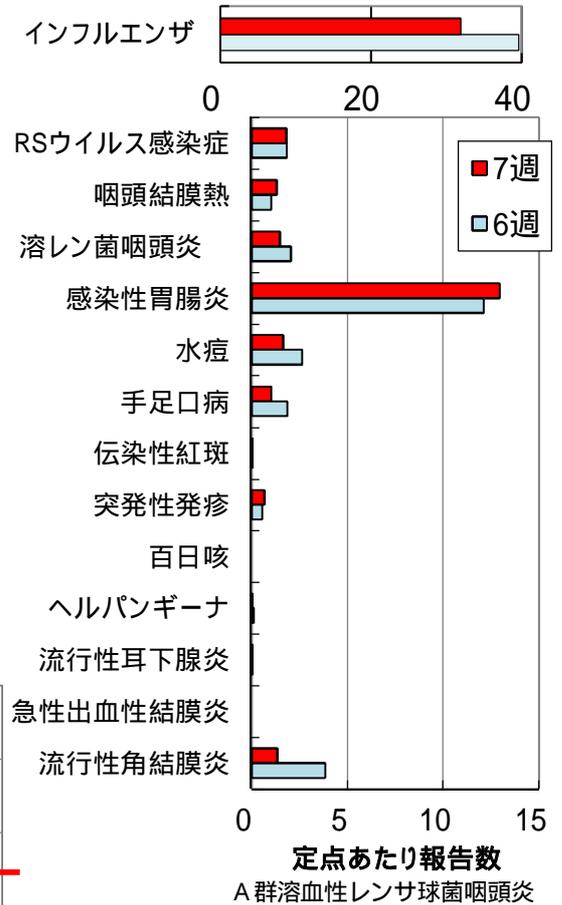
インフルエンザ発生状況(シーズン別・宮崎県)



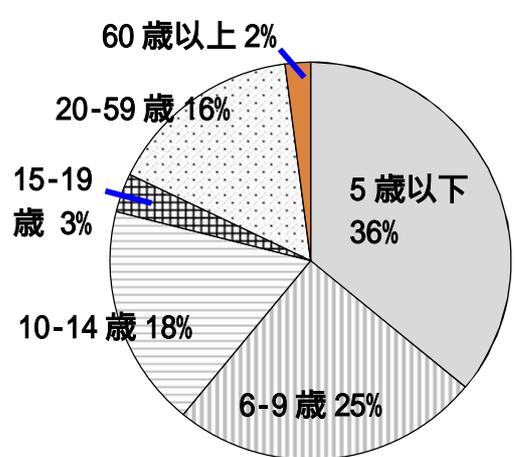
インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



(前週との比較)

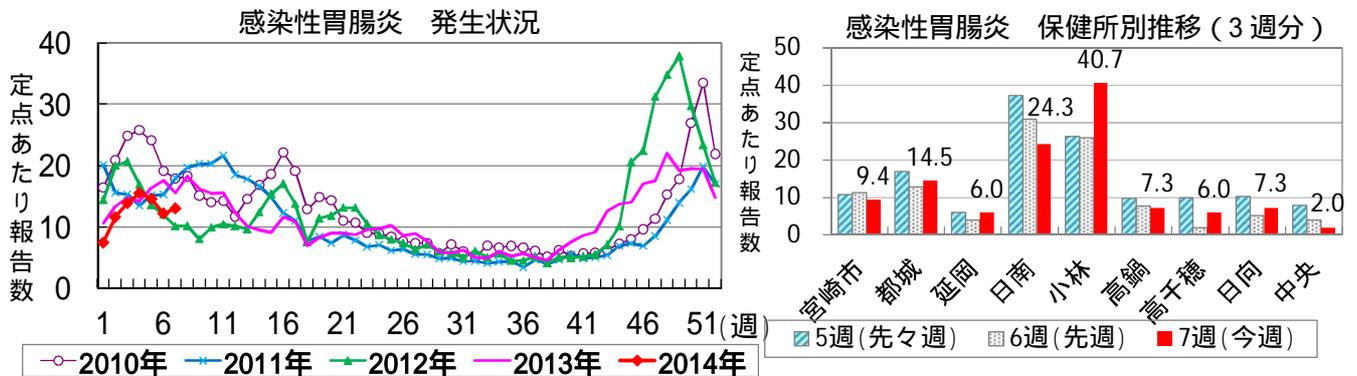


インフルエンザ年齢群別割合



【感染性胃腸炎】

・報告数は466人(12.9)で前週比107%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(14.8)の約9割である。小林(40.7)、日南(24.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳が全体の約4割を占めた。



基幹定点からの報告

無菌性髄膜炎：都城保健所管内から1人報告された。患者は月齢4ヶ月でNorovirus genogroup unknownが検出された。

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	インフルエンザ(32.0)
都城	インフルエンザ(43.2)
延岡	インフルエンザ(43.9)
日南	咽頭結膜熱(4.0)、感染性胃腸炎(24.3)
小林	感染性胃腸炎(40.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	インフルエンザ(34.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

・インフルエンザ(30.0)

・咽頭結膜熱(3.0)

・感染性胃腸炎(20.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 結核 2 例。
- 3 類感染症： 報告なし。
- 4 類感染症： つつが虫病 1 例。
- 5 類感染症： A 型肝炎 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	都城	80 歳代	肺結核	咳
			80 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
4類	つつが虫病	小林	70 歳代	患者	頭痛、発熱、刺し口、発疹
5類	A 型肝炎	日向	60 歳代	患者	全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝機能異常

病原体情報（衛生環境研究所 微生物部）

ウイルス

ウイルス名	遺伝子型	患者発生届 受理保健所	受理週	年齢	備考
麻疹ウイルス(再掲)	B3	宮崎市	4週	20歳代	海外渡航歴有り(フィリピン)
麻疹ウイルス(再掲)	B3	延岡	5週	10歳代	海外渡航歴無し
麻疹ウイルス(再掲)	B3	延岡	5週	小学生	海外渡航歴有り(フィリピン)

細菌

報告なし。

全国第6週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は44.9で、前週比88%と減少した。今週増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎とインフルエンザであった。

インフルエンザの報告数は151,829人(30.7)で、前週比89%と減少した。大分県(52.4)、群馬県(43.1)、埼玉県(41.8)からの報告が多く、年齢別では、5歳以下が全体の27%、6~9歳が28%、10~14歳が18%、15~19歳が3%、20歳代~50歳代が20%、60歳以上が4%を占めた。

水痘の報告数は3,627人(1.2)で、前週比122%と増加した。石川県(3.8)、宮崎県(2.6)、新潟県(2.3)からの報告が多く、年齢別では1歳から5歳で全体の約8割を占めた。

全数把握対象疾患（全国第6週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	297例			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3例	腸チフス	1例	
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	12例	つつが虫病 1例
	デング熱	1例	レジオネラ症	12例	
5類感染症	アメーバ赤痢	12例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎 2例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群 16例
	ジアルジア症	1例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性髄膜炎菌感染症 1例
	侵襲性肺炎球菌感染症	30例	梅毒	14例	風しん 7例
	麻しん	12例			

月報告対象疾患の発生動向 <1月>

性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は39人(3.0)で、前月比130%と増加した。また、昨年1月(2.2)の約1.3倍であった。

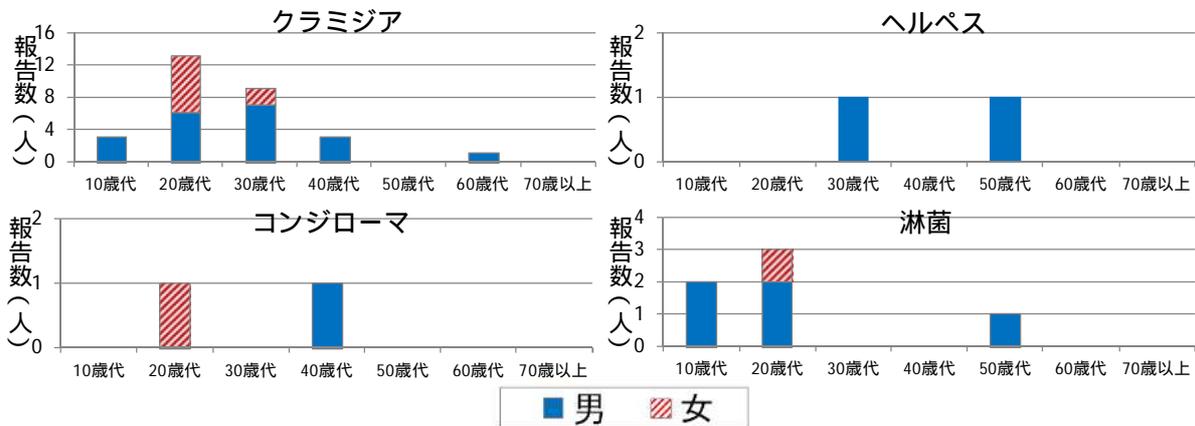
《疾患別》

性器クラミジア感染症：報告数29人(2.2)で、前月の約1.5倍、前年の約1.6倍であった。20歳代が全体の約半数、30歳代が約3割を占めた。(男性20人・女性9人)

性器ヘルペスウイルス感染症：報告数2人(0.15)で、前月の約3割、前年の約半数であった。
(男性のみ)

尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月と同程度、前年の約2倍であった。
(男性1人・女性1人)

淋菌感染症：報告数6人(0.46)で、前月の約3倍、前年と同程度であった。20歳代が全体の約半数を占めた。(男性5人・女性1人)



【全国】 定点医療機関総数：973

定点医療機関からの報告総数は4,021人(4.1)で、前月比106%と増加した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,027人(2.1)で前月比107%、性器ヘルペスウイルス感染症691人(0.71)で前月比96%、尖圭コンジローマ464人(0.48)で前月比104%、淋菌感染症839人(0.86)で前月比115%であった。

薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は12人(1.7)で前月比63%と減少した。また昨年1月(7.3)の約2割であった。

《疾患別》

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数11人(1.6)で、前月の約6割、前年の約2割であった。70歳以上が全体の約半数を占めた。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)で、前月及び前年と同程度であった。患者は5歳未満であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：469

定点医療機関からの報告総数は1,822人(3.9)で、前月比100%と横ばいであった。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,618人(3.5)で前月比105%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症184人(0.39)で前月比68%、薬剤耐性緑膿菌感染症20人(0.04)で前月比100%、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告はなかった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第07週(02月10日～02月16日)

疾病名		第6週	第7週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2335	1881	512	432	307	95	130	171	22	144	68
	定点あたり	39.58	31.88	32.00	43.20	43.86	19.00	26.00	28.50	11.00	24.00	34.00
RSウイルス 感染症	報告数	66	65	14	10	12	6	4	5	1	8	5
	定点あたり	1.83	1.81	1.40	1.67	3.00	2.00	1.33	1.25	1.00	2.00	5.00
咽頭結膜熱	報告数	37	47	22	3	4	12		2		4	
	定点あたり	1.03	1.31	2.20	0.50	1.00	4.00	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	74	53	8	3	18	3	1	1	2	16	1
	定点あたり	2.06	1.47	0.80	0.50	4.50	1.00	0.33	0.25	2.00	4.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	436	466	94	87	24	73	122	29	6	29	2
	定点あたり	12.11	12.94	9.40	14.50	6.00	24.33	40.67	7.25	6.00	7.25	2.00
水痘	報告数	95	59	17	17	5	7	4	3	1	4	1
	定点あたり	2.64	1.64	1.70	2.83	1.25	2.33	1.33	0.75	1.00	1.00	1.00
手足口病	報告数	67	37	17	1	1	1	6	5	1	1	4
	定点あたり	1.86	1.03	1.70	0.17	0.25	0.33	2.00	1.25	1.00	0.25	4.00
伝染性紅斑	報告数	1	1	1								
	定点あたり	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	20	24	9	2	4		2	2		3	2
	定点あたり	0.56	0.67	0.90	0.33	1.00	0.00	0.67	0.50	0.00	0.75	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	4	1			1						
	定点あたり	0.11	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	2	1							1	
	定点あたり	0.06	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	23	8	7	1							
	定点あたり	3.83	1.33	2.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	3	1		1							
	定点あたり	0.43	0.14	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～7週)

2類感染症	結核	19例(2)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例			
4類感染症	A型肝炎	1例(1)	重症熱性血小板減少症候群	1例	つつが虫病
	アメーバ赤痢	3例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	1例	梅毒
	破傷風	1例	麻しん	3例	

()内は今週届出分、再掲